



心をみがく

令和3年7月9日(金)
児童数：130名
直方市立直方西小学校
校長 花田 裕美子

一学期も終わりに近づきました。

日頃より保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育活動にご理解、ご支援いただき感謝申し上げます。

早いもので、一学期も終わりに近づきました。7月は、延期していた行事を実施したり、ゲストティーチャーに来ていただいて学習をしたり、少しずつ日常の学習を取り戻しつつあります。しかし、まだ油断はできません。感染症拡大防止

対策をしながらの学校生活です。

7月2日には、スクールカウンセラーの先生が5年生にストレスマネジメントの授業をしてくださいました。

スクールカウンセラーの先生は6月の「ほけんだより」にも紹介がありましたように、年間5回西小学校に

5年生の授業では、ストレスのしくみ、心と体は

つながっていること、自分に合ったストレスの対処法など実践を交えながら指導していただきました。

私も授業参観してましたので、ストレスの解消法を時々実践しています。

(両手に力を入れて、ぱっと抜く♪) すっと気持ちが軽くなりますよ。



4年生 習字支援



5年生 ストレスマネジメント

GIGAスクール構想・・・文科省がすすめる子ども達1人に1台の端末環境の整備

子どもたちの学習にとって、パソコン端末は、鉛筆やノートと同じような学習道具にな時代がやってきました。これからの社会を生き抜く力を育み子どもの可能性を広げるためにも大切な道具です。

本校でもさっそく子どもたち一人一人がタブレットを使って学習をしています。

1年生は、ICT支援の村瀬先生と一緒に使い方を学んでいます。6年生は、外国語の時間に「自分の行きたい国」をタブレットでプレゼン形式で作成し、英語で発表しています。すごいです！



1年生 タブレットの使い方



6年生 タブレットで発表

学校で、元気に楽しく友達と遊んだり、自主的、
意欲的に学習したりするために



最近、授業中にぼんやりしている子どもや体調が悪そうな顔の子どもをよく見かけます。よくきいてみると、夜遅くまでゲームや、テレビ、携帯で遊んでいたとのこと。学習に役立てたり楽しんだりするもの、ストレス解消したりして便利な道具も使い方を間違えると、子どもの学校生活や学習に影響が出てきます。

ご家庭では、ゲームや携帯などを使う時間などの「約束ごと」は決められているでしょうか。

夏休みも近くなってきました。たっぷり自由な時間がある楽しい夏休みも「約束ごと」を守ってこそ楽しい充実したものになるはずですよ。

約束の印としてよく、「ゆびきりげんまん、うそついたら、針千本の一ます♪」と、約束は必ず守りますと互いに誓い合います。

もし、約束を守らなかつたら針を千本も飲むようなことはしませんが、それほど、厳罰が待っていることを覚悟しなさい、という戒めをいっているものです。



子どもの間で交わされる約束はそれほど深刻なものではないかもしれませんが、他人との約束は社会的なルールです。厳密に言えば、「契約」です。厳守することは、単なるマナーではないのです。

社会生活を営み、社会の秩序を維持していくためには、だれもがルールを守らなければなりません。その基盤となるのが、友達の間で交わされる約束、さらには、家庭内で決めた約束です。

各家庭にも約束事があると思います。少し油断すると、子ども達は約束を簡単に破ってしまったり、言い訳をして無かったことになってしまったりすることがあります。

家庭で子どもとの間の約束事がきちんと守られていない場合、また、ずるずると子どもの都合のいいようになっている場合には、このような約束事がなぜあるのか、約束を守ることがなぜ大切なのか、自分のため、社会に出て、人との良い関係で生きるため、周りから信用されるために約束の必要性、大切さについてご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

* 今年度、西小学校に来てくださる子育てや発達に関する相談の先生を紹介します。

○ スクールカウンセラー

わたなべ ひろし せんせい ねんかん かい
渡辺 大志 先生 (年間5回)

○ 家庭教育アドバイザー

きとう まさひろ せんせい まいつき かいだい かようび
木藤 正博 先生 (毎月1回第1火曜日)

(発達障がい者支援センターゆう・もあ・前センター長)

○ 心理師 (遊びの教室 リリー)

たなか のりこ せんせい きぼう にっていちようせい
田中 智子 先生 (希望により日程調整します)



直方市立直方西小学校

TEL : 0949-25-2252, FAX : 25-1523

ホームページ <https://www.city-nogata.ed.jp/nishi/>